

教材名「お話がいっぱい」

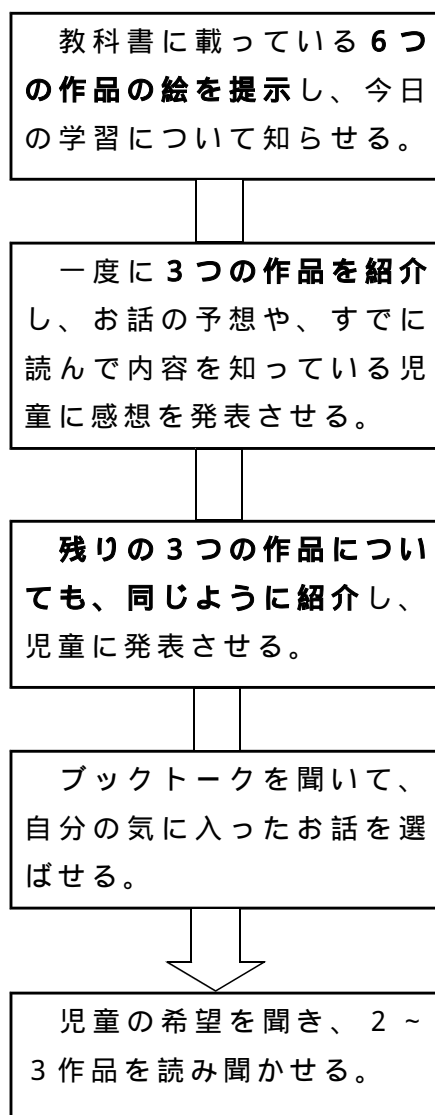
■ 目 標

- ・ ブックトークを聞き、自分の気に入ったお話を選ぶことができる。
- ・ 想像を広げながら教師の読み聞かせを聞き、お話を楽しむことができる。

■ コンピュータを活用する利点

教師がコンピュータを使って、本の挿絵を大型モニターで提示しながらブックトークをすることで、児童の好奇心・興味・関心を大きく引き出すことができる。また、パワーポイントを使うことで、スムーズにブックトークを行うことができる。

■ 授業の流れ



■ ICT 活用場面

教科書に提示された6つのお話を、パワーポイントを使いブックトークで紹介した。子どもたちに紹介するお話をプレゼンテーションすることで、具体的にお話の内容を伝えることができ、とても効果があった。工夫した点は、本に載っているお話の挿絵を、子どもたちが興味を持つように考えながら選んだところである。また、指導上の留意点は、子どもたちにお話の続きに期待を持たせるよう、ブックトークをしたことである。



■ 成果と課題

大型モニタを使い本の挿絵を提示したことで、子どもたちは、テレビのアニメーションを見るように、お話の世界に引き込まれ、楽しみながら学習できた。今回は、教師がブックトークをするための補助的な道具としてパワーポイントを活用したが、今後は子どもがパワーポイントを使いプレゼンテーションを行えるようにしたい。

■ ICT活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン1台，大型モニタ
使用ソフト名	Microsoft Power Point
使用教室	普通教室